

2025 年 9 月

RSK と日本郵便が 災害時における防災・減災ネットワーク協定を締結

RSK 山陽放送株式会社（本社:岡山市北区、代表取締役社長:物部一宏、以下 RSK）は、日本郵便株式会社中国支社（広島市中区、支社長:砂孝治、以下日本郵便）と「災害時における防災・減災ネットワークに関する協定」を 2025 年 9 月 1 日（月）に締結しました。

この協定は、災害発生時における迅速かつ的確な情報発信と地域住民の安全確保を目的としています。RSK が持つメディアとしての情報発信力と、日本郵便が持つ地域に密着したネットワークを連携させることで、よりきめ細やかで速やかな情報伝達体制を構築し、地域社会の防災・減災に貢献してまいります。

9 月 17 日（水）に RSK イノベティブ・メディアセンター(RSK 本社)内の能楽堂ホール tenjin9 にて両社による協定締結式を執り行いましたので、下記の通りお知らせいたします。

【協定の概要】

■協定の名称

災害時における防災・減災ネットワークに関する協定

■協定締結日

2025 年 9 月 1 日（月）

■協定締結の目的

災害時における住民の安全確保、被害の最小化や早期復旧への寄与、
平常時の地域住民の防災意識を高めるための啓発活動。

■具体的な連携内容

災害時

- ・被災地域に近い郵便局長等が RSK からの被害状況などの電話インタビューに応じる。
郵便局が被害状況を把握するために撮影した動画などを RSK に提供。
- ・被災による郵便物の取扱いや郵便窓口の営業状況といった災害情報を
RSK ラジオや RSK ニュースで放送。
- ・被災地の天気予報などの補足的な情報を日本郵便へ提供する。

平常時

- ・両社による定期的な協議会を開催し、災害発生時の連携強化を図る。
- ・RSK 気象予報士による郵便局職員向けの防災・減災に関する講習会の他、災害情報の把握方法、動画撮影方法などの勉強会を実施。
- ・RSK の防災情報に関するポスターやチラシ等を郵便局に設置し、地域住民に周知。

■RSK の安全安心への取り組み

RSK には日常の予報業務に携わる気象予報士が、2 名在籍しています。

気象庁の許可事業者として、県内 18 か所のポイント予報を行っています。

日本郵便のネットワークと連携することで、より安全で安心な地域社会の実現を目指してまいります。

■9 月 17 日の締結式の様子



■RSK のその他の防災の取り組みについて

今月から RSK 独自の防災プロジェクト「つながる防災の輪プロジェクト」がスタートしました。

防災・減災に役立つ情報や日頃の備えをわかりやすくお伝えするとともに、最新ニュースやアナウンサーによる防災コラムを通して岡山・香川の安心・安全に役立つ情報をお届けします。

「つながる防災の輪プロジェクト」URL ⇒ <https://www.bousai.rsk.co.jp>

[本件に関するお問い合わせ先]

RSK 山陽放送株式会社 総務部（担当 近藤）

電話番号：086-225-5531